

FD・SD

プログラム番号 2802F

ツールを使ってコミュニケーション

—自己理解と他者理解—

■講師



野口 里美
(香川大学教育学部総務係長)

昭和 61 年香川大学採用。総務、会計、学務を一通り経験した後、今年 4 月に現在の部署に配置換え。昨年度まで FD 関係業務を担当し、SPOD 設立当初からネットワークコア校の FD 担当事務として携わっていた。SPOD 研修プログラムでは、「SPOD-SD プログラム開発セミナー」、「ファシリテーター養成講座」、「FDeR 養成講座」を受講。また、外部団体主催の「はじめてのワールド・カフェ」、「ワールド・カフェ・ファシリテーター養成コース」等セミナーに参加し、「SPOD フォーラム 2012」で「ワールド・カフェ」の講師を担当。外部団体主催の「SPT アドバイザー養成講座」、「SPT セルフカウンセラー養成講座」を受講し、SPOD フォーラム 2013」でも同プログラムの講師を担当。

■プログラム概要

このプログラムでは、「SP トランプ」というツールを使って、コミュニケーションの方法を考えていきたいと思います。SP(サブパーソナリティ)トランプとは、人間の持つ様々な面を一つひとつ取り上げ準人格化し、独立させた SP をトランプ形態にしたものです。多くの人にみられる代表的な SP にニックネームをつけてそれぞれのトランプに書いてあります。「自己理解」、「他者理解」、「他者とのコミュニケーション」、「自己成長」の教材として、楽しくそして役立つように開発されたものです。

職場での活用例としては、学生支援のツールとして、学生対象の「自己理解」「自己成長」をテーマとした研修、就職支援や学生相談等に活用できます。また、職場での上司や部下、同僚とのコミュニケーション方法を知る上でも有効です。

本プログラムでは、みなさんに SP トランプとは何か、どのようなことができるのかを知っていただき、実際に体験していただくことで、大学現場でどのように活用することができるかをグループで検討し、全体で共有します。

■主な受講対象

ツールを使ったコミュニケーションに興味のある教職員ならどなたでも

■本プログラムの到達目標

1. SP トランプの特徴と使用方法を説明することができる
2. SP トランプの活用例を説明することができる
3. SPTランプを使ったコミュニケーションを行うことができる
4. SPTランプを使って、自己理解・他者理解を深めることができる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成26年8月28日(木) 13:00~15:00
会 場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育3号館 335番教室
定 員 : 28名